

お知らせ

中国語教育学会関西地区研究会 (2012年度第1回)

日時: 2012年7月14日(土)13:00~17:00

場所: 関西大学千里山キャンパス岩崎記念館4F多目的ホール2

プログラムと概要

13:00-13:10 開会挨拶とプログラムの説明

13:10-14:00 中国語教育に関する研究発表

創作によるモチベーションの創出——中英2言語同時学習授業からのYouTube発信

岡本俊裕 (京都外国語大学)

【概要】 京都外大では、遅ればせながら、大学HPにリンクさせるという形で、YouTubeでの学内諸情報の発信を開始した。従来より、中国語と英語の2言語を1つの授業で同時に教えることを進めてきた中英2言語同時学習授業では、学生制作のダイアログを自身に演じさせ、それを学内スタジオで録画するという作業を積み重ねてきたのであるが、この度のYouTubeへのアクセスを機に、この録画の配信を新たに開始した。学生たちは、YouTubeを通じて学習の成果を公開し、その拙い姿に赤面しつつも、自己の学習を客観視する作業を開始した。本発表では先ず、上記のYouTube配信の概要を説明する。そして、このような配信を前提とした、学生主導の創作プロセスが、授業全体を如何に活性化し、彼らのモチベーションの向上に結び付いたかを、此方法の開拓の一端として、公開したい。

14:10-15:40 中国語の文法に関するプチ・セミナー

ほんとうは違うアレとコレ (※)

※本セミナーは、現代中国語の文法を専門に勉強したことのない人に向けた内容です。

小嶋美由紀 (関西大学)

【概要】 初級教科書では、同じものとして十把ひとからげに扱われている文法事項を複数取り上げ、中国語教師でも意外と把握していない、その違いをわかりやすく解説する。初級の学習者にとって重要な事項を中心に取り上げる。

16:00-17:00 教材作成ワークショップ

デジタルフラッシュカードの作りかた——音が出てゲームもできる単語カードを無料で作る！（※）

※本ワークショップは初心者向けの内容です。

清原文代（大阪府立大学）

【概要】 ウェブ上の無料教材作成サービスQuizletを利用し、紙のフラッシュカードでは実現できない、多彩かつ柔軟な運用が可能なフラッシュカードを作り、それを共有する仕組みについて説明する。

【注意】

- ・講師による説明と実演が主ですが、参加者の方が、(1)自身のノートパソコンと(2)ネット接続環境（Wi-Fiルータ等）をお持ちいただいた場合は、説明を聞きながら実習することができます。
- ・会場校である関西大学のパソコンやネットワーク接続は使えません。

その他の諸情報

- ・関西大学千里山キャンパスへのアクセス:

<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/access.html>

- ・関西大学千里山キャンパスの構内図:

<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/mapsenri.html>

- ・この件に関する問い合わせ

山崎直樹（関西大学） ymzknk_at_kansai-u.ac.jp